

家保通信

Vol. 36 No. 4 7月号
東京都家畜保健衛生所

令和4年6月29日

かほクイズ

牛乳パックの上部には写真のような「くぼみ」があります。どんな意味でしょうか？



答えは裏面

羽田空港における水際対策強化キャンペーン

動物検疫所では、ゴールデンウィークやお盆等の人流が増える時期に国際空港等で水際対策の強化等の広報をしており、先日、都職員も協力して羽田空港でキャンペーンを行いました。今後、国内外の人流抑制が緩和され、人・物の往来が盛んになり、病原体の侵入リスクが高まることが予想されます。自身の飼養環境への病原体持ち込みを防ぐため、日ごろから人・物の動向に注視し、引き続き、飼養衛生管理基準の遵守をお願いします。



①家畜の伝染性疾病の侵入を防止するために：

(動物検疫所HP)<https://www.maff.go.jp/aqs/topix/mizugiwa.html>

②動物検疫所キャンペーンのお知らせ：

(動物検疫所HP)<https://www.maff.go.jp/aqs/topix/campaign.html>

①



②



水質汚濁防止法に基づく暫定排水基準の見直し

水質汚濁防止法では、全国一律に適用する排水基準（一般排水基準）を定めています。畜産農業等、一般排水基準を直ちに遵守することが困難な業種に対しては経過措置として暫定排水基準値が設けられています。令和4年7月1日から、この暫定基準値の一部（硝酸性窒素等）の見直しは右表のとおりです。お知らせします。

※馬：一般排水基準適用

施設	現行	見直し後 (R4. 7. 1から)
馬房施設		100mg/L (一般排水基準)
牛房施設	500mg/L	300mg/L
豚房施設		400mg/L

豚熱・ASF (海外)・HPAI (野鳥) の状況・情報

群馬の豚熱、イタリアのアフリカ豚熱(ASF)の発生事例は、**近隣で陽性イノシシ**が確認されています。養鶏場における高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の発生事例は6月以降無く、**野鳥のサーベイランス対応**が6/20より「**対応レベル1 (通常時)**」に引き下げられました。

疾病名	事例	確定日	場所	飼養頭数	飼養形態、種類
豚熱	82	6/15	群馬県桐生市	約5,000頭	一貫経営
ASF	初	6/10	イタリア	9頭	小規模商用農場
HPAI	107	6/10	北海道美幌町	1羽	5/14発見のオジロワシ



鶏サルモネラ検査及び抗菌性薬剤残留調査実施のお知らせ

令和4年度のサルモネラ検査と抗菌性薬剤残留調査を実施します。対象の方には、別途、通知を送付しておりますので、ご確認ください。同日に飼養衛生管理基準の遵守状況を確認しますので、ご協力よろしく申し上げます。



初乳は、やはり大事です！チェック・見直しを！

出生子牛や子豚は、初乳に含まれる抗体で**免疫(移行抗体)**を獲得します。先日、農業振興事務所が開催した**高度・先進技術セミナー**において、飼養管理における初乳の重要性について免疫獲得だけでなく、**子牛の腸管粘膜面の発達**にも大きく関わることについて解説がありました。初乳の給与は、哺乳期の健康・増体のみならず、その後の産乳性へ良い影響を及ぼすことが報告されています。しかし、**初乳の質・給与時期・量等が配慮されずに給与された場合、その効果が十分に得られないこと**、初乳中の**IgG濃度は、「糖度計」による糖度(Brix値)と相関**があり、手軽に測定できること等が紹介されました。ご自身の初乳給与法を改めて見直ししてみましょう。

		初乳を与える時期	
給 与 量	出生直後	出生24時間以内	
	4L	→	2L
	2L	→	2L×2回

(北米推奨の給与法)

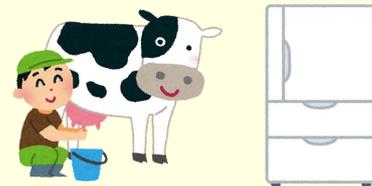


乳房炎検査用サンプルの採材時のお願い

当所では乳房炎の病性鑑定を受け付けており、原因菌の種類と薬剤感受性試験の結果を回答します。その際、**サンプルに雑菌が混入すると、正しい結果が得られません**。サンプルは、**きれいな手で、滅菌容器にできるだけ無菌的に採取**してください。また、治療中の牛のサンプルでは菌分離が困難となりますので、合わせてご注意ください。正確な検査結果のためにもご協力をお願いします。

手順

- 1 乳頭をよく清拭する
- 2 ストリップカップ等の容器に数回搾る（前搾り乳は入れない）
- 3 アルコール綿等で乳頭口部分を消毒する
- 4 滅菌容器に乳汁を採取する
(採取時、手袋を装着し、素手で乳汁、容器やふたの内側に手を触れないよう注意！)
- 5 サンプルを速やかに冷蔵する ※採取したサンプルは速やかに検査に出すようお願いします



クイズの答え 牛乳パックのくぼみは「切欠き(きりかき)」とよばれています。バリアフリー対応容器として、目の不自由な方が、牛乳と他の飲料を区別でき、また切欠きの付いている反対側が空け口とわかるようにつけられています。中身が生乳100%の「種類別 牛乳」だけにつけられており、乳飲料や脱脂粉乳のような加工乳にはついていません。また、任意表示のため、すべての「種類別 牛乳」についているわけではありません。

発行日 令和4年6月29日

編集発行 東京都家畜保健衛生所

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/animal/kaho/>

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町
大字平井2759

TEL : 042-588-7171

携帯 : 090-6941-4315(緊急用)

